

プログラムデザインコース

■ サンデンフォレストを活用したプログラムづくり

研修実施者：株式会社サンデン [<https://www.sandenforest.com/>]

日 時： 2022 年 12 月 14 日（水） 10：00～16：00
会 場： サンデンフォレスト 森の教室（群馬県前橋市粕川町中之沢 70-35）
定 員： 25 名
講 師： 柴崎 薫 氏 [サンデン(株)施設管理セクション ECOS チーム]
福田 博一 氏 [同上]
小澤 紀美子 氏 [東京学芸大学 名誉教授]

集 合 時 間： 9：50（受付 9：30～9：50）
集 合 場 所： サンデンフォレスト 森の教室
ア ク セ ス： ①無料送迎バス（JR 高崎駅 ⇒ サンデンフォレスト ※所要時間約 60 分）
朝： JR 高崎駅前 8:40 出発予定
夕： サンデンフォレスト 16:15 出発予定・JR 高崎駅へ
②マイカー利用（※駐車場台数に制限がありますので、出来るだけ送迎バスをご利用ください）

プログラム（予定）

9:30	受付け 9:30～9:50 ※集合9:50
10:00	開講・環境省挨拶等
10:30	【活動①】お互いを知る
11:00	【活動②】サンデンフォレストガイドウォーク～工場のある森へ～
12:30	昼食
13:30	【講義】連携したプログラム作りのポイント
14:00	【活動③】サンデンフォレストを活用したプログラムを作ってみよう
15:00	学校とつながるためのワンポイントアドバイス
15:30	研修全体のふりかえり
16:00	事務連絡、閉校 ※16:15送迎バス出発予定

- ※ 当日の天候等で、プログラムに変更が生じる場合があります。
- ※ 研修実施中はマスク着用のご協力をお願いします。
- ※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」の講師は、小澤紀美子先生です。
- ※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。

▼環境省「体験の機会のある場」コンセプトムービー（サンデン株式会社）

<https://youtu.be/mfmtE1bPePc>

プログラムデザインコース

■ 事業者情報（会社概要、活動概要など）

サンデンフォレストは、群馬県赤城山の南麓にあるサンデン株式会社の事業所です。

1997年、まだ企業が環境に取り組むことが当たり前とはいえなかった時代に「環境と産業の矛盾なき共存」というコンセプトのもと環境共存型の工場を目指し、群馬県赤城山の南麓に建設しました。

自然生態系が復元するよう整備する工法「近自然工法」を用いて造成し、荒廃した森林や農地だった土地（64ha）の半分を森林・緑地に、半分を工場としています。工場用地は傾斜地に対し階段状に4つの宅盤に分け、生物の移動の妨げにならないよう、用地間が緑でつながるように設計されています。造成当時は義務化されていなかった環境アセスメントを自主的に実施し、造成後は3年毎に定期的なモニタリングを続けています。

開設した2002年当初より、環境教育の場として校外学習の受入を開始し、現在では、年間9,000名近くの方に利用される場となっています。群馬県教育委員会から長期社会体験研修生の受入れを継続的に行い、教育現場の先生の声を反映しながら、プログラムづくりを行ってきました。2014年には、環境教育推進法に基づく、環境省「体験の機会の場」の認定を受け、広く外部の方が利用できるフィールドづくりを続けています。

プログラムは、「受入れプログラム」と「主催事業」の主に2つに分けて展開しています。

受入れプログラムは、近隣の小学校を対象とした校外学習プログラム、主催事業では、「森林・竹林の育成」「間伐材の活用」「生態系保全」をテーマとしたプログラムを企画しています。近隣在住の方を対象とした、「地域の自然を知る」「地域の自然と関わる」という環境教育に焦点を絞っています。また、地域の外部団体との連携もサンデンフォレストに欠かせない要素です。森林整備のフィールド、イベント開催のフィールドとしてサンデンフォレストが利用しやすい場所になるよう、備品の共有や、外部講師として交流しながら森の管理・活用の取組みを支えあう大切なパートナーです。

